

第 2 章 本市のスポーツを取り巻く現状の把握

1 本市の「スポーツを支える人」及び「スポーツ施設」

- (1) 本市の主なスポーツ関連団体
- (2) 本市の主な公共スポーツ施設

2 本市のスポーツを取り巻く現状と課題

3 本計画における施策の方向性

第2章 本市のスポーツを取り巻く現状の把握

1 本市の「スポーツを支える人」及び「スポーツ施設」

(1)本市の主なスポーツ関連団体

様々な人々により、本市のスポーツ活動は支えられています。地域で活動する主なスポーツ関連団体は以下のとおりです。

主体	役割・取組内容	主な活動対象				
		幼児期	小・中学校期	成年期	高齢者	障害者
(一財) 岡山市スポーツ協会	市のスポーツ振興の中心的な団体。生涯スポーツの推進、競技スポーツの育成指導、スポーツ少年団の育成等を行う。 市民体育大会、クロスカントリー大会等の他、各種スポーツイベント等を開催。	○	○	○	○	
市競技団体	市のアマチュアスポーツを競技別に統括する団体。 競技普及・大会開催等を実施。主な市競技団体は市スポーツ協会に加盟。加盟数：43(R4.7.31時点)		○	○	○	
学区体育(スポーツ)協会	市内小学区内におけるスポーツ振興団体。 市スポーツ協会に加盟し、学区体育大会等、学区民のスポーツ活動推進事業を実施。加盟数：91(R4.7.31時点)	○	○	○	○	
市スポーツ少年団	市内小学校区単位のスポーツ少年団で構成される市スポーツ協会の育成団体。スポーツを通し、青少年の心身の育成や競技の普及等を行う。各種競技別大会・指導者研修会等を開催。 71学区(地区)に199団、団員：3,923名(R4.7.31時点)	○	○			
スポーツ推進委員	学区体育協会等の推薦を受け、スポーツ基本法に基づき岡山市長が委嘱。地域と市との連絡調整役の他、様々な地域スポーツ活動の指導助言等を行う。学区等でのスポーツ大会等の中心的役割や、大規模大会の運営補助も。	○	○	○	○	○
総合型地域スポーツクラブ	人々が身近な地域でスポーツに親しむことのできるスポーツクラブ。多世代、多種目、多志向という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営。市内12クラブ(R4.5.1時点)	○	○	○	○	○
市子ども会連絡育成協議会	市内の子ども会の相互連携の推進・発展を図る団体。 スポーツ大会・指導者研修会等を実施。	○	○			
クラブチーム	同好の人々で組織されるスポーツのチーム。学区単位での組織ではなく、競技のレベルアップを目的としているものが多い。	○	○	○		
本市をホームタウンとするトップチーム	フージャアノ岡山 / 岡山シーガルズ / 岡山リベッツ / トライフープ岡山の4チーム。本市の支援対象チーム。	○	○	○	○	○
スポーツコミッション(おかやまスポーツプロモーション機構(SPOC機構)・おかやまトップスポーツ協議会(NeXTおかやま))	地元経済界や大学等を中心に発足。県内スポーツ資源や観光資源を最大限活用し、スポーツ合宿や大会等の誘致・開催を推進することで、岡山の魅力発信・地域活性化・スポーツ文化の振興に努めている。SPOC機構の諮問機関として、岡山市を拠点とする9チーム・団体で構成するおかやまトップスポーツ協議会(NeXTおかやま)を令和2年2月設立。	○	○	○	○	○
大学・企業等	様々な主体と連携したイベント等を通じ、幅広い世代の人々が運動に親しむ場や機会を提供。	○	○	○	○	○
スポーツ振興課	本市のスポーツ振興全般に取り組む	○	○	○	○	○
教育・保健体育課	小・中学校における運動に関する取組を推進		○			
【保健福祉部局】市民の健康づくり、障害者の社会参加の側面から運動習慣定着化を推進						
健康づくり課	市民体操の啓発やウォーキング大会等を実施	○	○	○	○	○
保健管理課	健康寿命延伸関連事業等を実施			○	○	○
高齢者福祉課	グラウンドゴルフ大会や健康づくり講演会、ねんりんピックへの選手派遣等を実施				○	
障害福祉課	市障害者スポーツ大会、講習会等の開催、全国障害者スポーツ大会への選手団派遣等を実施。障害者体育センターを所管					○
【子ども育成部局】幼児や子ども達にスポーツに親しむ機会を提供						
地域子育て支援課	子ども会親善球技大会や指導者安全講習会等を実施	○	○			
保育・幼児教育課 幼保運営課	遊びの場の提供や保育実技研修会等を実施	○				

(2)本市の主な公共スポーツ施設

本市には各地区に様々な公共スポーツ施設があり、適切な維持管理により、市民にスポーツ活動の場を提供しています。

[1] 野 球 場 (12施設)

ノ	エリア	施 設 名	設置年	施設概要
①	北区	建部町総合スポーツセンター野球場	昭和 55 年	軟式野球場(1 面)、両翼 91m センター 122m
②	中区	奥市公園野球場	昭和 37 年	軟式野球場(1 面)、両翼 85.92m センター 104.32m 内野黒土、外野芝、スタンド 200 席
③		奥市公園野球場補助球場	昭和 37 年	多目的グラウンド(軟式野球 2 面)、両翼 80m センター 110m
④		百間川緑地野球場	昭和 63 年	軟式野球場(1 面) レフト 87m ライト 84m センター 105m
⑤	東区	瀬戸町総合運動公園野球場	平成 2 年	硬式野球場(1 面) 両翼 91m センター 120m、内野黒土、外野芝
⑥		向州公園野球場	昭和 37 年	多目的グラウンド(軟式野球 1 面) 両翼 80m センター 90m
⑦		上道公園野球場	昭和 50 年	多目的グラウンド(軟式野球 2 面、ソフトボール 2 面) 両翼 90m センター 120m
⑧		吉井川第一緑地野球場	昭和 53 年	軟式野球場(1 面)、両翼 90m センター 100m
⑨	南区	灘崎野球場	昭和 56 年	軟式野球場(1 面)、両翼 85m センター 103m、外野芝
⑩		浦安総合公園野球場	昭和 62 年	軟式野球場(1 面)、両翼 99.7m センター 112m
⑪		山田グリーンパーク野球場	平成 8 年	硬式・軟式野球(1 面)、両翼 100m センター 122m

(県営施設)

⑫	北区	岡山県総合グラウンド野球場	昭和 46 年	硬式野球場(1 面)、両翼 91m センター 122m
---	----	---------------	---------	-----------------------------

[2] 多目的広場 (33施設)

ノ	エリア	施 設 名	設置年	施設概要
①	北区	御津スポーツパークあおぞら広場	平成 9 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール(2 面)、サッカー(1 面)
②		日応寺自然の森公園 多目的広場	平成 16 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール 両翼 95m センター 120m
③		北長瀬未来ふれあい総合公園多目的広場	平成 30 年	軟式野球、ソフトボール、サッカー
④		牟佐スポーツ広場	平成 9 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール(1 面)、サッカー(ジュニア 1 面)、 グラウンドゴルフ
⑤		二日市スポーツ広場	昭和 55 年	軟式野球(2 面)、130m×80m、グラウンドゴルフ
⑥		高松ヘルシーパークグラウンド	平成 6 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール(2 面)、サッカー(1 面)
⑦		撫川公園グラウンド	昭和 62 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール(2 面)、サッカー(1 面)
⑧		津島スポーツ広場	平成 8 年	小グラウンド 5 段、多目的広場(芝生エリア、土エリア)
⑨		福谷スポーツ広場	平成 8 年	芝生広場、グラウンドゴルフ等
⑩		建部町総合スポーツセンター多目的広場	平成 11 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール(2 面)、グラウンドゴルフ 8 コース
⑪		健康みつ21	平成 29 年	硬式・軟式野球(1 面)左翼 85m 右翼 76.1m、 ソフトボール(2 面)、サッカー(ジュニア 1 面)、グラウンドゴルフ
⑫		吉備の中山スポーツ広場	平成 29 年	ソフトボール(1面)、グラウンドゴルフ
⑬		岡山ドーム	平成 15 年	多目的ドーム
⑭	中区	財田スポーツ広場多目的広場	平成 13 年	少年ソフトボール(2 面)、天然芝サッカー場(1 面)、グラウンドゴルフ
⑮		桑野スポーツ広場	平成 13 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール(2 面)、サッカー(1 面)、 グラウンドゴルフ
⑯		竜之口スポーツ広場	昭和 53 年	ソフトボール(2 面)、サッカー(1 面)、 グラウンドゴルフ
⑰		百間川緑地多目的広場	昭和 63 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール、レフト、ライト、センター各 70m

	エリア	施設名	設置年	施設概要
18	東区	六番川水の公園多目的広場	平成 11 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール(1 面)、サッカー(1 面)
19		瀬戸町総合運動公園多目的グラウンド	平成 2 年	軟式野球(2 面)、ソフトボール(2 面)、サッカー(1 面)、のびのび広場、野外ステージ
20		瀬戸町江尻レストパーク	平成 18 年	人工芝ホッケー場(※日本ホッケー協会公認)1面、フットサル、グラウンドゴルフ
21		東岡山スポーツ広場	昭和 59 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール(1 面)
22		古都南方スポーツ広場	昭和 61 年	ソフトボール(1 面)、サッカー(2 面)
23		正儀シーサイドスポーツ広場	平成 8 年	軟式野球(1 面)、グラウンドゴルフ
24		浅越スポーツパーク多目的広場	平成 13 年	ソフトボール(2 面)、サッカー(1 面)、パークゴルフ(18 面)
25		神崎ふれあい広場	平成 10 年	軟式野球(2 面)、ソフトボール(2 面)、サッカー(1 面)、ゲートボール
26		吉井川第一緑地多目的広場	昭和 53 年	サッカー(ジュニア 2 面)、陸上競技 300mトラック 1 面(河川敷)
27	南区	瀬崎町総合公園多目的広場	平成 17 年	サッカー(1 面 105m×68m)
28		小串スポーツ広場	平成 9 年	軟式野球(1 面)、ソフトボール(1 面) レフト 88m、ライト 112m、センター118m、サッカー(1 面)
29		藤田都スポーツ広場	昭和 53 年	軟式野球(2 面)、ソフトボール(4 面)、サッカー(1 面)、グラウンドゴルフ
30		藤田都六区スポーツ広場	昭和 57 年	軟式野球(2 面)、ソフトボール(3 面)、サッカー(ジュニア 1 面)、グラウンドゴルフ
31		藤田錦スポーツ広場	昭和 59 年	ソフトボール(1 面) ※野球不可
32		西畦ふれあい広場	平成 7 年	ソフトボール(1 面)、グラウンドゴルフ
33		東畦ふれあい広場	平成 8 年	ソフトボール(1 面)、グラウンドゴルフ
34		山田グリーンパーク	平成 8 年	ソフトボール(1 面)、サッカー(1 面)

[3]ソフトボール場／サッカー・ラグビー場／グラウンドゴルフ場(※専用施設)

ア ソフトボール場 (2施設)

	エリア	施設名	設置年	施設概要
①	北区	建部町総合スポーツセンターソフトボール場	昭和 55 年	1 面、両翼 65.5m センター 65.5m(河川敷)
②	中区	百間川緑地ソフトボール場	昭和 63 年	1 面、両翼 96m(河川敷)

イ サッカー・ラグビー場 (5施設)

	エリア	施設名	設置年	施設概要
①	中区	財田スポーツ広場 サッカー場	平成 13 年	サッカー場(1 面) 芝生 105m×68m
②		百間川緑地サッカー・ラグビー場	昭和 63 年	A(1 面) 少年用ラグビー 45m×106m、サッカー 48m×66m B(1 面) ラグビー 60m×144m、サッカー 60m×94m
③		百間川緑地サッカー場	昭和 63 年	A(1 面) 少年用 48m×66m B(1 面) 少年用 68m×105m
④	東区	政田サッカー場	平成 25 年	芝生サッカー場(2 面) 105m×68m(2 面) 人工芝サッカー場(1 面) 105m×68m
⑤	南区	当新田公園サッカー場	昭和 43 年	サッカー場(1 面) 土 105m×66m

ウ グラウンドゴルフ場 (3施設)

	エリア	施設名	設置年	施設概要
①	北区	御津グラウンドゴルフ場	平成元年	8 コース(芝生)
②		承芳ふれあい広場グラウンドゴルフ場	平成 9 年	8 コース(芝生)
③		建部町総合スポーツセンターグラウンドゴルフ場	昭和 55 年	8 コース(芝生)

[4] プール（8施設）

ノ	エリア	施設名	設置年	施設概要
①	北区	建部町文化センター温水プール	平成 11 年	25m×4 コース 水深 1m、幼児用プール
②		御津スポーツパーク温水プール	平成 9 年	25m×6 コース 水深 1.2m、幼児用プール 全天候開閉式
③	中区	東山プール	昭和 37 年	50m×22.8m/8 レーン(※日本水泳連盟公認)、水深 2m、観客席 600 席、幼児用プール 20m×10m
④	東区	西大寺ふれあいセンター屋内温水プール	平成 8 年	20m×8m、水泳 2 コース、歩行 1 コース 機能訓練目的のスロープ階段
⑤		健幸プラザ西大寺	平成 16 年	25m×4 コース
⑥	南区	岡山市立市民屋内温水プール	昭和 54 年	50m×25m/9 レーン(※日本水泳連盟公認)、水深 1.5m 幼児用プール 25m×12m
⑦		ウエルポートなださき	平成 15 年	25m×5 コース 水深 1.2m
⑧		コート岡山南	平成 16 年	25m×6 コース

[5] 陸上競技場（3施設）

ノ	エリア	施設名	設置年	施設概要
①	東区	神崎山公園競技場	平成 11 年	陸上競技場〔400m 全天候透水性舗装トラック×8 レーン〕 (※日本陸上競技連盟 第3種公認)、芝生サッカーフィールド
(県営施設)				
②	北区	岡山県総合グラウンド陸上競技場	平成 15 年	陸上競技場〔400m 全天候透水性舗装トラック×9 レーン〕 (※日本陸上競技連盟 第1種公認)、芝生サッカーフィールド
③		岡山県総合グラウンド補助陸上競技場	平成 15 年	陸上競技場〔400m 全天候透水性舗装トラック×8 レーン〕 (※日本陸上競技連盟 第3種公認)、芝生サッカーフィールド

[6] テニスコート（29施設）

ノ	エリア	施設名	設置年	施設概要
①	北区	野山武道館テニスコート	昭和 55 年	クレーコート 1 面
②		牟佐スポーツ広場テニスコート	平成 9 年	砂入り人工芝コート 2 面
③		二日市公園テニスコート	昭和 51 年	ハードコート 4 面
④		足守テニスコート	昭和 46 年	クレーコート 2 面
⑤		建部町スポーツセンターテニスコート	昭和 55 年	ハードコート 4 面
⑥		御津スポーツパークテニスコート	平成 9 年	砂入り人工芝コート 4 面
⑦		日応寺自然の森公園テニスコート	平成 16 年	砂入り人工芝コート 4 面
⑧		旭西浄化センタースポーツ広場テニスコート	昭和 54 年	砂入り人工芝コート 4 面
⑨		一宮浄化センタースポーツ広場テニスコート	昭和 54 年	ハードコート 1 面
⑩		撫川公園テニスコート	昭和 62 年	クレーコート 2 面
⑪		塚山公園テニスコート	昭和 63 年	ハードコート 2 面
⑫		高松ヘルシーパークテニスコート	平成 6 年	クレーコート 4 面
⑬		宇垣コミュニティセンター テニスコート	昭和 49 年	クレーコート 2 面
⑭	中区	百間川緑地テニスコート	昭和 63 年	ハードコート 8 面、砂入り人工芝 8 面、ハードコート 2 面
⑮		平井排水センタースポーツ広場テニスコート	平成 4 年	砂入り人工芝コート 1 面
⑯		旭東テニスコート	令和 4 年	クレーコート 4 面
⑰	東区	向州公園テニスコート	昭和 37 年	クレーコート 3 面
⑱		瀬戸町総合運動公園テニスコート	平成 2 年	クレーコート 8 面
⑲		吉井川第一緑地テニスコート	昭和 53 年	ハードコート 4 面
⑳		六番川水の公園テニスコート	平成 11 年	砂入り人工芝コート 4 面

エリア	施設名	設置年	施設概要
南区	浦安総合公園テニスコート	昭和 62 年	砂入り人工芝コート 20 面
	小串スポーツ広場テニスコート	平成 9 年	砂入り人工芝コート 1 面
	興除テニスコート	平成 13 年	砂入り人工芝コート 3 面
	山田グリーンパークテニスコート	平成 8 年	砂入り人工芝コート 3 面
	旭川福島緑地テニスコート	昭和 55 年	ハードコート 3 面
	灘崎町総合公園テニスコート	平成 17 年	砂入り人工芝コート 2 面
	福浜北公園テニスコート	昭和 46 年	クレーコート 2 面

(県営施設)

北区	岡山県総合グラウンドテニスコート	北面 昭和 34 年	砂入り人工芝コート 4 面
		南面 平成 18 年	" 10 面
南区	鳥城高校テニスコート	平成 9 年	砂入り人工芝コート 2 面

[7] 体育館 (9施設)

エリア	施設名	設置年	施設概要
北区	御津スポーツパークアリーナ	平成 9 年	バレーボール 3 面、バスケットボール 2 面、バドミントン 6 面、観客席 240 席
	建部町 B&G 海洋センター体育館	昭和 55 年	バレーボール 2 面、バスケットボール 1 面、バドミントン 2 面、卓球台 10 台
	建部町農村教養文化体育施設	昭和 57 年	バレーボール 1 面、バドミントン 1 面、卓球台 2 台
	岡山市障害者体育センター	昭和 56 年	バレーボール 2 面、バスケットボール 2 面、バドミントン 4 面、卓球台 16 台
東区	六番川水の公園体育館	平成 11 年	バレーボール 3 面、バスケットボール 2 面、バドミントン 8 面、卓球台 24 台
	瀬戸町総合運動公園体育館	平成 2 年	バレーボール 3 面、バスケットボール 2 面、バドミントン 12 面、卓球場
南区	浦安総合公園(総合文化体育館)	昭和 57 年	アリーナ(バレーボール 4 面、バスケットボール 3 面、バドミントン 16 面、卓球 30 台)、サブアリーナ
	灘崎体育センター体育館	昭和 57 年	バレーボール 1 面、バスケットボール 1 面、バドミントン 2 面

(県営施設)

北区	岡山県総合グラウンド体育館(ジップアリーナ)	平成 17 年	アリーナ(バレーボール 4 面、バスケットボール 4 面、バドミントン 16 面、卓球 50 台)、サブアリーナ
----	------------------------	---------	--

[8] 武道場 (10施設)

エリア	施設名	設置年	施設概要
北区	野山武道館	昭和 55 年	剣道場 78 m ² 、柔道場 221 m ² (128 畳)
	吉備津弓道場	昭和 37 年	近的 5 人立
	建部町 B&G 海洋センター 武道場	昭和 55 年	剣道場 99 m ² 、柔道場 82 m ² (50 畳)
中区	奥市公園 相撲場	昭和 37 年	土俵(円形)、上屋 吊天井、スタンド 4 段
東区	西大寺武道館	昭和 58 年	剣道場 2(1 階 377 m ² 、2 階 358 m ²)、柔道場 82 m ²
	上南剣道練習場	昭和 55 年	剣道練習場
南区	浦安総合公園武道場	昭和 57 年	剣道場 2(450 m ²)、柔道場(256 畳)
	浦安総合公園弓道場	昭和 57 年	近的 6 人立(アーチェリー兼用)

(県営施設)

北区	岡山武道館	昭和 45 年	柔道場 2 面、剣道場 2 面 観客席 2,448 人、練習道場(柔道場 384 m ² 、剣道場 384 m ²)
	岡山県総合グラウンド弓道場	昭和 60 年	近的 6 人立

2 本市のスポーツを取り巻く現状と課題

前計画の策定から10年が経過し、国内におけるスポーツを取り巻く現状は変化しました。第1章でもまとめた通り、本市においても、特に平成29年度に行った本計画の中間評価の時期以降、様々な変化があり、それらを本計画に反映していく必要があります。

ここでは、「岡山市スポーツに関する市民意識調査」の結果も踏まえ、「近年の環境の変化」「市民ニーズ」「課題」「新型コロナウイルス感染症の拡大がもたらした影響」について、前計画の基本方針ごとに整理します。

(1)基本方針1「スポーツを通じたまちの活性化と一体感の醸成」

- トップチーム支援については、支援対象チームが4チームとなり、「子どもに夢を与える存在」等の価値を感じている人の割合が高い反面、公式戦の観戦経験者の割合はまだ低い状況です。

コロナ禍で低下した市民の観戦意欲を向上させ、チームへの関心・愛着・応援機運を高める取組の推進が必要です。

また、アリーナ競技においてホームゲームの会場確保が困難になっている状況への対応が課題となっています。

- おかやまマラソンについては、「する」「みる」「ささえる」すべての面で参加者が増加し、地域の一大イベントとして定着しました。

持続的な大会としていくため、感染症対策を踏まえた開催スタイルの確立や、ボランティア・医療救護スタッフ等の支える人のやりがいや満足度を高める取組が必要です。

- 大規模スポーツ大会の誘致については、令和7年第79回国民体育大会²⁰冬季大会開催へ向けた取組が始まりました。

大規模な大会やイベントの開催・誘致に関する市民ニーズは高い状況です。

- 平成30（2018）年には、スポーツコミッション（SPOC機構）が設立されました。

当機構等との連携により、大規模スポーツ大会開催の機会を捉えたスポーツツーリズムの推進など、スポーツを通じた地域活性化策に取り組んでいくことが重要です。

²⁰ 令和6年第78回大会から「国民スポーツ大会」に名称変更。

(2)基本方針2「東京オリンピック・パラリンピック等を通じた地域振興と競技力の向上」

○ 事前キャンプ誘致事業やアスリートとの交流事業など、本市の東京大会へ向けた取組に対し、意義を感じている人の割合は高い状況です。また、東京大会での郷土勢の活躍は、市民に勇気や感動をもたらしました。

○ 東京大会を契機に、パラスポーツに関心を持った人の割合は高く、アーバンスポーツ・ユニバーサルスポーツ等の「新たなスポーツ」への注目も高まりました。

東京大会に向けた取組の成果や環境の変化を、大会のレガシーとして、本市の競技普及のみならず、本市のスポーツ振興全般に活かしていく取組が必要です。また、パラスポーツの普及においては、多様性や共生社会への理解の向上についても意識して取り組む必要があります。

(3)基本方針3「ライフステージに応じたスポーツの振興」

○ 幼児期、小・中学校期においては、小・中学校における運動習慣定着化事業におけるモデル校指定や、トップアスリートによる学校訪問事業といった新たな取組が始まりました。一方、子どもの体力テストの結果は低下傾向となっており、全国平均にもやや劣る状況です。「子どもの運動習慣化の促進」への市民ニーズは高い状況であり、子どもの体力・運動能力の向上、運動習慣の定着に向けた取組が必要です。

○ スポーツ庁により、学校の働き方改革を踏まえた部活動改革の方針が提示され、その中で、令和5年度以降休日の部活動の段階的な地域移行を図る方針となっており、実施主体や指導者の確保など、今後の対応が課題となっています。

○ 成年期・全世代においては、PHOの実現に向けた健康促進に関する取り組みや、企業による健康経営等が促進されてきました。

高齢期においては、フレイル対策事業など、「健康寿命延伸」に向けた施策が展開され、障害者スポーツにおいては、パラリンピックの開催を契機に関心が高まり、共生社会の実現に向けた市民意識も向上しました。一方で、障害者の余暇活動におけるスポーツ実施状況は低下傾向にあります。

○ 市スポーツ協会により市内大学との連携事業等の主体的な事業が展開されるなど、各世代に向けたスポーツ振興施策が、スポーツ関連団体や行政、大学、企業等との連携・協働により推進されてきました。引き続き、市民ニーズに合った事業の継続や発展、各種大会への参加促進が期待されます。

- 各世代において、身近で手軽に始められる運動など、運動習慣定着化に関する情報や機会が求められており、このようなニーズへの対応が必要です。
- スポーツ施設に関しては、「岡山市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画（スポーツ施設）」の策定を通じ、計画的な維持修繕など、安全で持続的なスポーツ環境の提供に努めました。
「スポーツ施設の整備・設備の充実」に関する市民ニーズは高く、計画的な修繕等による機能の維持向上や、新たな施設整備についての検討など、市民がスポーツに親しむ「場」の提供に努める必要があります。

(4)新型コロナウイルス感染症拡大の影響

- 「する」「みる」「ささえる」全てにおいて市民のスポーツ活動が停滞し、市民とアスリートの交流機会や、本市の情報発信の機会が失われました。一方で、身近で手軽な運動を行う人が増加しており、今後は、「新しい生活様式」に合わせたスポーツ振興施策を推進する必要があります。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の状況下で開催された東京大会では、頑張る選手達の姿に注目が集まり、多くの人々に感動と元気をもたらしました。それにより再認識された「スポーツの持つ価値」や「スポーツの力」を活かしていくことを意識の上、各種取組を推進していくことが重要です。

3 本計画における施策の方向性

地域のスポーツ活動を支える担い手など「スポーツを支える人」や「スポーツ環境の充実」、そして前計画における取組は、本市のスポーツ振興における強みとして、引き続き重要な要素となります。

一方、本市のスポーツを取り巻く現状は変化しています。スポーツの価値を高め、これまでの「する」「みる」「ささえる」を更に充実させるためには、状況に応じた施策の展開・見直し・改善など、これまでの取組を発展させることが必要となります。

スポーツは、市民に健康や生きがい等を生み出し、社会の豊かさを醸成するとともに、人と人、地域と地域が交流することで、地域活性化にも大きな効果が期待されます。

本計画では、「岡山市第六次総合計画」の政策の1つである「地域の活力を育むスポーツの振興」の実現に向け、本市のスポーツを取り巻く現状等を踏まえ、前計画の取組を継続・発展させることで、性別、年齢、障害の有無等に関わらず、全ての市民がスポーツに親しむ機会の更なる充実に取り組みます。